

横浜発 食を通じた地域づくりフォーラム

「消費されない食 必要とされる食」に参加し、

「商品寄贈による社会福祉貢献活動」について発信！

概要

横浜では「こども食堂」など、「食」を通じた取組が広がり、地域、企業、福祉施設などの新たなパートナーシップが生まれています。個の支援にとどまらず、「食を通じた地域づくり」を推進することを主旨に、本フォーラムは開催されました。

(株)セブン-イレブン・ジャパン 執行役員 サステナビリティ推進室 杉山室長が登壇し、商品寄贈による社会福祉貢献活動について報告、また、活動紹介コーナーでは「(株)そごう・西武 環境・社会貢献活動報告書」と「セブン-イレブン Mind Book」を展開し、両社におけるCSR・CSVについての取組を発信しました。

各発表者からは「食」を通じて地域の輪がつながり、広がっている事例が発表され、参加者の参画意欲向上につながっています。

今後も地域の活性化に資する活動に取り組み、社会課題の改善に貢献してまいります。

1. 実施日 平成31年3月13日(水曜日)
2. 会場 新都市ホール(そごう横浜9階)
3. 主催:横浜市社会福祉協議会・18区社会福祉協議会 共催:横浜市健康福祉局
後援:横浜市子ども青少年局・横浜市資源循環局・横浜市教育委員会



左 セブン-イレブン・ジャパン
サステナビリティ推進室 杉山室長



そごう・西武
環境・社会貢献活動報告書
セブン-イレブン Mind Book



企業・NPO活動紹介コーナー

発表テーマと発表者

- 1 企業と「食」の支援を必要とする人がつながる①
(株)セブン-イレブン・ジャパン
特別養護老人ホーム本牧ホーム、中区社会福祉協議会
社会福祉法人 松緑会、戸塚区社会福祉協議会
- 2 企業と「食」の支援を必要とする人がつながる②
横浜農業協同組合 (JA横浜)
新橋地区社会福祉協議会
コミュニティしんばし食堂、泉区社会福祉協議会
- 3 食への関りが地域を作っていく
NPO法人 リロード、保土ヶ谷区社会福祉協議会
- 4 関連機関の取り組み
横浜市教育委員会 西部学校教育事務所
横浜市資源循環局 3R推進課

参加者 約410名

- (1) こども食堂等、
食の支援にたずさわっている団体
- (2) 社会福祉法人、施設
- (3) 地域活動団体
- (4) 農協 (JA) ・企業・商店等
- (5) 他地区社会福祉協議会
- (6) 行政関係者

参加者感想

- ・「身近で行われているのに、知らないことが多くとても参考になった。」
- ・「何か取り組んでみようと思った。」

子どもや生活に困難を抱えた個人・世帯の支援に取り組み、社会福祉に貢献してまいります。